



無限大

【第11号】令和6年10月18日発行

発行者 唐津市立肥前中学校

文責 木村 信人



本校ホームページQRコード

学校目標：「志と誇りを胸に、夢に挑戦し続ける生徒の育成」

<https://www.education.saga.jp/hp/hizen-j/>

県立高校説明会について

10月9日（水）の総合的な学習の時間に、2・3年生及び保護者を対象に、県立高校説明会を行いました。当日は、唐津地区内7校の県立学校の先生にお越しいただき、各学校の特色や部活動、卒業後の進路などについて話をいただきました。高校の先生から直接話を聞ける貴重な時間でしたので、生徒たちは真剣に耳を傾けていました。これからの進路選択に生かしてほしいと思います。保護者の皆様の参加も多数ありました。お忙しい中、ご参加いただきありがとうございました。



文化発表会に向けて

20日（日）に行われる文化発表会に向けて、先週から練習が本格的に始まっており、それぞれの学年が学年劇に取り組んでいます。また、合唱コンクールも行われますので、合唱の練習にも気合が入ってきています。

私は、専門が音楽なので、文化発表会の時期は合唱コンクールや吹奏楽の指導でとても忙しく大変でした。しかし現在の私は、授業や部活動がないため、文化発表会に参加するというより、観るという感覚の方が大きくなってしまいました。でも、子どもたちの練習風景などをしっかりと見るのができ、本番の時も、子どもたち一人一人を見ることができるとい、とても楽しみにしています。合唱コンクールでは、審査員をしますが、音楽的観点だけではなく、子どもたちの声や表情の輝きを見守りたいと思っています。

能登半島豪雨義援金（生徒会）

令和6年9月21日から23日にかけて発生した能登半島豪雨では、奥能登地域を中心に河川の氾濫、土砂災害が多発し、9人が死亡し2人が行方不明となっているなど甚大な被害が発生しました。この状況に対し、9月28日の唐津地区中体連駅伝競走大会の開会式の中で、第一中学校と第五中学校の生徒会代表から、「被災地域の支援のため、唐津地区の各学校生徒会で募金活動に取り組みしましょう」との呼びかけがありました。もともと肥前中の生徒会も、「義援金」の募金活動を行おうとしていたところだったので、この呼びかけを受け、10月7日～11日に「能登半島豪雨義援金」の募金活動を校門前や生徒玄関入口等で行いました。そして、肥前中のみで、18,348円もの義援金が集まりました。集まった義援金は、唐津地区中学校生徒会として取りまとめ、唐津市社会福祉協議会内の日本赤十字唐津地区を通して被災地へ届けることになっています。この様に、「誰かのためになる活動」を行うことができる肥前中生徒会や生徒は、とても素晴らしいと感じています。募金に協力していただきありがとうございました。

